

ヒューマン・ケア科学専攻3年制

専門科目(共生教育学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU120	共生教育学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談			履修者の研究成果の報告をもとに、共生教育学の基礎を学ぶ。同時に、人間共生科学、教育臨床学、教育社会学の観点から成果の検討を行い、今後、解決されるべき課題および超克されるべき理論の所在について明らかにする。	
02EU121	共生社会学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		河野 禎之	エスニシティ・ジェンダー・障害・老い・階級の各領域に亘る共生社会論を検討し、変容する社会構造について考究する。	その他の実施形態
02EU122	教育社会学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		徳永 智子	ネットワーク、社会関係資本、新たな公共、commons、公正など、教育社会学研究を「共生」の観点から進めるうえで必要だと思われる概念を手掛かりに文献を講読、「共生」を見据えた教育社会学についての理解と探求を深める。	その他の実施形態
02EU123	教育経営開発論演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		濱田 博文	教育経営に関する理論・政策・実践の最新動向について検討したうえで、教育経営開発に関する研究の課題と方法について考察する。	その他の実施形態
02EU124	教育臨床学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談			教育臨床、学校教育臨床に関する最近のトピックスに関する文献・論文を集団討議し、教育臨床の問題、児童生徒の問題の理解と説明、研究方法について学ぶ。	その他の実施形態
02EU125	共生社会学特別研究	6	2.0	2-3	通年	応談			履修者の探究の成果を順に発表し討議しあうことで学修を深め、新たな調査の実行と学位論文の執筆を支援する。	
02EU126	教育社会学特別研究	6	2.0	2-3	通年	応談		河野 禎之, 徳永 智子	履修者の研究の進展に合わせて、研究の進行状況や成果を報告し合い、課題についての理解と探求を深め、研究活動を支援する。	総合D738 その他の実施形態
02EU128	教育臨床学特別研究	3	2.0	2-3	通年	応談			履修者の研究成果の検討、成果発表を基に討議し、これらの積み重ねを通して課題への探求を深め、学位論文作成を支援する。	その他の実施形態

専門科目(発達臨床心理学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU150	発達臨床心理学演習I	2	3.0	1	通年	応談		濱口 佳和	内外の関係論文の講読、討論等を通じた、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。1年次向け開設科目。	人間A202 オンライン(同時双方向型)
02EU151	発達臨床心理学演習II	2	3.0	2-3	通年	応談		濱口 佳和	内外の関係論文の講読、討論等を通じた、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。2-3年次向け開設科目。	人間A202 オンライン(同時双方向型)
02EU153	発達臨床心理学実習I	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和	幼児・児童・青年を対象とした心理学的治療や親を対象とした心理相談を実施するなかで、治療や面接の技術を深める。本学「子ども相談室」で臨床実習可能な臨床心理士有資格者限定	D706 オンライン(同時双方向型)
02EU154	発達臨床心理学実習II	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和	教員のスーパービジョンの下に、幼児・児童・青年を対象とした心理学的治療を、親を対象とした心理相談を実施するなかで、技法と理論の学習を深める。本学「子ども相談室」で臨床実習可能な臨床心理士有資格者限定	総合D724 オンライン(同時双方向型)
02EU155	発達臨床心理学特別研究I	2	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。1年次向け開設科目。	D706 オンライン(同時双方向型)
02EU156	発達臨床心理学特別研究II	2	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。2年次向け開設科目。	総合D706 オンライン(同時双方向型)
02EU157	発達臨床心理学特別研究III	2	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。3年次向け開設科目。	総合D706 オンライン(同時双方向型)
02EU158	発達臨床心理学実験実習	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 沢宮 容子, 杉江 征	教員指導の下で、学生が学類生に各種の心理学研究方法と心理統計の実際を体験的に教えさせることで、将来の大学教員や研究者としての能力向上を企図して開設するものである。	人間B301 02EU205と同一。 オンライン(同時双方向型)

専門科目(臨床心理学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU200	臨床心理学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 杉江 征	内外の関係論文の講読、討論等を通じた、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。1年次向け開設科目。	人間A321 春学期はオンライン授業

02EU201	臨床心理学演習II	2	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 杉江 征	内外の関係論文の講読, 討論等を通じた, 指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。2年次向け開設科目。	人間A321 春学期はオンライン授業
02EU202	臨床心理学実習I	3	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 杉江 征	心理的問題を抱えた学外者の相談に応じている附設の心理相談室でケースを担当し, 心理面接及び心理査定を行う。ケースの経験を積み重ねることによって, 臨床技能を深める。1年次向け開設科目。	人間B301 春学期はオンライン授業
02EU203	臨床心理学実習II	3	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 杉江 征	心理的問題を抱えた学外者の相談に応じている附設の心理相談室でケースを担当し, 心理面接及び心理査定を行う。ケースの経験を積み重ねることによって, 臨床技能を深める。2年次向け開設科目。	人間B301 春学期はオンライン授業
02EU204	臨床心理学特別研究	2	3.0	2・3	通年	応談		沢宮 容子	学位論文作成の指導と共に, 研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。	総合D705 春学期はオンライン授業
02EU205	臨床心理学実験実習	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 沢宮 容子, 杉江 征	教員指導の下で, 学生が学類生に各種の心理学研究法と心理統計の実際を体験的に教えさせることで, 将来の大学教員や研究者としての能力向上を企図して開設するものである。	人間B301 02EU158と同一。 オンライン(同時双方向型)

専門科目(生活支援学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU250	生活支援学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		水野 智美	生活支援学に関する研究論文を購読し, 文献的考察を行う。また保育現場で障害児保育臨床を体験し, それをレポートするとともに, 各自に与えられた課題を調べ, 発表する。後半は, 障害児・者や子ども, 保育者や家族に対する支援に関する研究の課題設定, 研究方法の検討, 論文作成の演習を行う。	総合D727 春学期はオンライン授業
02EU251	生活支援学演習II	2	3.0	1-3	通年	応談		徳田 克己	受講者各自が, 子ども支援学あるいはバリアフリー論に関する論文(英文)のうち, 自分の興味で選んだ研究論文の概要をまとめて発表する。その発表において, さらなる課題が教員や他の受講者から提示され, 次週にさらに詳細に発表する。課題によっては学内外におけるフィールドワークを行うこともある。	総合D727 春学期はオンライン授業
02EU253	福祉社会学演習	2	3.0	1-3	通年	応談		徳田 克己, 水野 智美	障害者・高齢者のバリアフリー問題として, 視覚障害者のための点字ブロック, 車いすドライバーのための障害者用駐車スペース, 高齢者のための歩行車, 肢体不自由者・高齢者のための電動車いすを取り上げ, バリアフリーの実地調査を行うとともに, 文献による理解を深める。また海外の貧困問題や障害者の物乞い問題に関しての海外文献の購読を行う。	総合D727 春学期はオンライン授業
02EU274	生活支援学特別研究I	2	3.0	2・3	通年	応談		水野 智美	生活支援学分野の博士論文作成のために, 課題設定, 方法論の検討, 記述の仕方について個別指導を行う。	総合D727 春学期はオンライン授業
02EU275	生活支援学特別研究II	2	3.0	2・3	通年	応談		徳田 克己	博士論文の指導を行う。データ処理の仕方, 記述の仕方, 考察の観点などを指導し, また博士論文の下書きに対して詳細な指導を行う。	総合D727 春学期はオンライン授業
02EU279	生活者バリアフリー特論	3	3.0	1-3	通年	応談		徳田 克己, 水野 智美	障害者, 高齢者, 乳幼児を持つ保護者の感じるバリアに関する理解を深める。また, 実際に障害者等にバリアとなっている箇所の改善の方法を学ぶ。	総合D727 春学期はオンライン授業

専門科目(高齢者ケアリング学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU300	高齢者ケアリング学演習1	2	3.0	1-3	通年	応談		橋爪 祐美	現代日本の高齢者の心身・社会的機能とその特徴を理解するために, 生理学的指標と既存の測定尺度を用いた演習を通して健康生活上のニーズを評価する方法(理論と実際)を学ぶ。	総合D310 2022年度は開講しない
02EU301	高齢者ケアリング学演習2	2	3.0	1-3	通年	応談		橋爪 祐美	受講生が高齢者や家族に対するケア, 専門職によるケアに関する多様な研究論文を検索・評価し, 既存の知見を学びながら各自で課題を設定する。高齢者ケア学に関わる研究や研究手法の概要を理解する。高齢者ケア学に貢献する新たな知見を得るための研究計画を作成し, 討議する。	総合D310 春学期はオンライン(同時双方向型)
02EU302	認知症ケアリング学演習1	2	3.0	1-3	通年	応談		橋爪 祐美	高齢者保健福祉政策と認知症看護ケアに関する理論と実際を学ぶ。高齢者看護ケア・保健・医療・介護福祉の制度と管理の現状を通して, 高齢者のQOLを高めるための看護ケアを展望する。	総合D310 2022年度は開講しない
02EU303	認知症ケアリング学演習2	2	3.0	1-3	通年	応談		橋爪 祐美	認知症の高齢者および暮らしの場(病院・施設と在宅)の相違によるQOLを分析し, セルフケア指導と方法や生活環境調整に関する実践・相談・教育について学ぶ。また, 家族の介護方法や関係の調整について学ぶ。	総合D310 2022年度は開講しない

02EU305	高齢者ケアリング学特別研究	2	3.0	2・3	通年	応談	橋爪 祐美	定期的に主指導教員による個別面談を受ける。これまでの受講者の研究活動を振り返りながら、研究課題に適した理論的な枠組み、概念、変数を整理し、仮説検証型量的研究方法、質的研究手法、ミックス法を学ぶ。文献検討、システマティックレビューを通して、自己の研究課題の独創性、新規性を明らかにする。倫理審査申請手続きを経て、研究計画に沿って実践する。結果は調査協力者へのフィードバック、学術学会での発表、学術誌への投稿を通して評価を受け、社会貢献を目指す。	総合D310 春学期はオンライン (同時双方向型)
---------	---------------	---	-----	-----	----	----	-------	---	---------------------------------

専門科目(健康社会学・ストレスマネジメント分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU352	健康社会学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		武田 文, 門間 貴史	親子保健・老人保健の各領域から近年の主要トピックにかかわる基本文献を講読し、健康社会学の理論とアプローチを学ぶ。	総合D505 オンライン(同時双方向型)
02EU353	健康社会学演習II	2	3.0	1-3	通年	応談		武田 文, 門間 貴史	産業保健・学校保健の各領域から近年の主要トピックにかかわる基本文献を講読し、健康社会学の理論とアプローチを学ぶ。	総合D505 オンライン(同時双方向型)
02EU372	健康社会学特別研究I	2	1.0	2・3	春C	月1,2		武田 文	親子保健・老人保健の領域における具体的研究テーマに関する博士論文作成の個別指導を行う。	総合D505 オンライン(同時双方向型)
02EU373	健康社会学特別研究II	2	1.0	2・3	秋C	月1,2		武田 文	産業保健・学校保健の領域における具体的研究テーマに関する博士論文作成の個別指導を行う。	総合D505 オンライン(同時双方向型)
02EU374	健康社会学研究法	2	1.0	1-3	春C	月3,4		武田 文	文献レビューから仮説の形成、調査の準備と実施、統計分析の各手法まで、健康社会学領域における研究方法を学ぶ。	総合D505 オンライン(同時双方向型)
02EU375	ストレスマネジメント演習I	2	2.0	1-3	春AB	木7,8		水上 勝義	ストレスマネジメントあるいは高齢者のメンタルヘルス領域の各自の研究テーマに関連する先行研究、論文の概要や、各自の研究について発表する。その発表について教員・他の受講者と集団討論する。出された課題の検討を行いながら、自らの研究計画を作成、論文作成の演習を行う。	東京キャンパス540 春学期はオンライン授業
02EU376	ストレスマネジメント演習II	2	2.0	1-3	秋AB	応談		水上 勝義	高齢者のメンタルヘルスあるいはストレスマネジメント領域の各自の研究テーマに関連する先行研究、論文の概要や、各自の研究について発表する。その発表について教員・他の受講者と集団討論する。出された課題の検討を行いながら、自らの研究計画を作成、論文作成の演習を行う。	東京キャンパス540
02EU377	ストレスマネジメント特別研究I	2	1.0	2・3	春C	応談		水上 勝義	ストレスマネジメントあるいは高齢者のメンタルヘルスに関連した領域から研究課題を決定し、研究計画の作成、調査の準備・実施・分析の各方法、結果の考察など論文作成の個別指導を行う。	東京キャンパス540 春学期はオンライン授業
02EU378	ストレスマネジメント特別研究II	2	1.0	2・3	秋C	金7,8		水上 勝義	高齢者のメンタルヘルスに関する研究課題の決定、研究計画の作成、調査の準備・実施・分析の各方法、結果の考察など論文作成の個別指導を行う。	東京キャンパス540
02EU379	ストレスマネジメント研究法	2	1.0	1-3	春ABC	応談		水上 勝義	ストレスマネジメントあるいは高齢者のメンタルヘルスに関連する文献を検討し研究の方法を習得する。	東京キャンパス540 春学期はオンライン授業
02EU385	運動・栄養学特別研究	2	3.0	1-3	通年	応談		大藏 倫博, 麻見直美	健康増進と運動・栄養学に関わる研究指導を行う	春学期はオンライン授業

専門科目(社会精神保健学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU420	精神保健学演習I	2	1.5	1-3	春ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰, 大谷 保和	精神障害や心理社会的な背景をもつ問題の成因、評価、援助に関する研究および臨床の基礎について学ぶ。手法としては、研究や臨床に関する報告をもとにした指導・討論が中心である。	総合D743 春学期はオンライン授業
02EU421	精神保健学演習II	2	1.5	1-3	秋ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰, 大谷 保和	精神障害や心理社会的な背景をもつ問題の成因、評価、援助に関する研究および臨床に関する基礎および応用について学ぶ。手法としては、研究や臨床に関する報告をもとにした指導・討論が中心である。	総合D743
02EU422	社会精神医学特別研究I	4	1.5	1-3	春ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰	精神保健に関する論文を精読し、精神保健学の基礎的な知識や研究手法および統計解析法を知る。論文作成を指導する。	総合D713 春学期はオンライン授業
02EU423	社会精神医学特別研究II	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰	精神保健に関する論文を精読し、様々な研究手法・統計解析法や論文のまとめ方について学習する。論文作成を指導する。	総合D713
02EU426	精神保健学的援助演習I	7	1.0	1-3	春ABC	応談		森田 展彰	認知行動療法などの心理的な援助に関する理論や手法を学ぶ。講義のみではなくロールプレイなどを通じて体験的な学習を行う。	総合D743 春学期はオンライン授業
02EU427	精神保健学的援助演習II	7	1.0	1-3	秋ABC	応談		森田 展彰	認知行動療法などの心理的な援助に関する理論や手法を学ぶ。講義やロールプレイを用いた実習に加え、実際の臨床事例に関するスーパービジョンも行う。	総合D743

02EU428	臨床社会心理学演習I	5	1.5	1 - 3	春ABC	応談		大谷 保和	精神保健領域の諸問題を研究するための、臨床社会心理学的手法や統計法の基礎をテキストや論文講読を通じて学ぶ。	総合D713 春学期はオンライン授業
02EU429	臨床社会心理学演習II	1	1.5	1 - 3	秋ABC	応談		大谷 保和	精神保健領域の諸問題を研究するための、臨床社会心理学的手法や統計法の応用を各自の研究発表を通じて学ぶ。	総合D713

専門科目(福祉医療学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU470	問題解決型研究法	4	3.0	1 - 3	通年	応談		市川 政雄, 堀 愛	国際福祉医療学分野の研究に必要な知識と技法を身につけ、それを問題解決に向けた取り組みに生かす。	総合D713 英語で授業。 春学期はオンライン授業
02EU471	国際福祉医療学特別研究I	1	1.5	2・3	春ABC	随時		市川 政雄, 堀 愛	国際福祉医療学分野の研究の立案から博士論文の執筆まで適宜指導する。	総合D741 春学期はオンライン授業
02EU472	国際福祉医療学特別研究II	4	1.5	2・3	秋ABC	随時		市川 政雄, 堀 愛	国際福祉医療学分野の研究の立案から博士論文の執筆まで適宜指導する。	総合D741
02EU450	福祉医療学演習I	2	3.0	1・2	通年	応談			介護・福祉・医療の現場におけるリサーチクエストを実際の研究に展開するために必要な知識、研究方法、分析方法を学ぶ。	
02EU475	福祉医療学特別研究	4	3.0	2・3	通年	応談			介護・福祉・医療の現場を即した研究テーマを選択し、データを収集の方法、統計処理とその解釈・意義について文献的考察をまじえて教員と討論を重ね学位論文を作成するよう個別に指導する。	

専門科目(保健医療政策学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU503	環境疫学演習A	2	1.0	1 - 3	春AB	応談			具体的なデータを用いて、疫学・保健医療政策学の基礎的な指標の計算方法を習得する。統計ソフト修得を含む。	
02EU504	環境疫学演習B	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談			具体的なデータを用いて、疫学上の問題点である交絡因子、偏りの影響の評価方法を習得する。	
02EU505	環境疫学演習C	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談			実際の環境疫学論文を読み、批判的な評価のトレーニングを行う。	
02EU522	保健医療政策学特別研究IIA	2	1.5	2・3	春ABC	随時			個別かつ具体的な指導をとおして、保健医療政策学的または環境保健学的課題に対して、疫学・医療情報学の理論を応用した高度な研究能力を習得させる。	
02EU523	保健医療政策学特別研究IIB	2	1.5	2・3	秋ABC	随時			個別かつ具体的な指導をとおして、保健医療政策学的または環境保健学的課題に対して、疫学・医療情報学の理論を応用した高度な研究能力を習得させる。	
02EU509	国際保健学演習	2	1.0	1 - 3	春AB	応談		近藤 正英	国際保健学の標準的なテキストを題材とする原書講読。	総合D713 その他の実施形態 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、状況に応じて対面でも実施する
02EU524	保健医療政策学特別研究IIIA	2	1.5	2・3	春ABC	随時		近藤 正英	保健医療政策学上の研究課題に対して、経済学を中心とした社会科学の学際的な研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を習得させる。	総合D710 オンライン(同時双方向型) 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、状況に応じて対面でも実施する
02EU525	保健医療政策学特別研究IIIB	2	1.5	2・3	秋ABC	随時		近藤 正英	保健医療政策学上の研究課題に対して、経済学を中心とした社会科学の学際的な研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を習得させる。	総合D710 その他の実施形態 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、状況に応じて対面でも実施する
02EU526	医療経済学演習	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		近藤 正英	医療経済学の標準的なテキストを題材とする原書講読。	総合D713 その他の実施形態 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、状況に応じて対面でも実施する
02EU527	保健医療政策学演習	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		近藤 正英	保健医療政策学の標準的なテキストを題材とする原書講読。	総合D713 その他の実施形態 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、状況に応じて対面でも実施する

専門科目(ヘルスサービスリサーチ分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU556	ヘルスサービスリサーチ特別研究I	7	3.0	2・3	通年	応談		田宮 菜奈子, 杉山 雄大	ヘルスサービスリサーチの学術論文作成指導。	医学系学系棟821 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする
02EU557	ヘルスサービスリサーチ特別研究II	7	3.0	2・3	通年	応談		田宮 菜奈子, 杉山 雄大	ヘルスサービスリサーチの学術論文作成指導。	医学系学系棟821 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする
02EU570	ヘルスサービスリサーチ演習IA	2	1.5	1-3	春ABC	木4		田宮 菜奈子, 伊藤 智子, 杉山 雄大	ヘルスサービスリサーチの概念の基礎を学び保健医療福祉分野の各職種において、自らのサービス(病院だけでなく、施設ケア、在宅ケアも含む)について学際的に捉えて評価・分析し、多角的な現場への還元、さらには学術論文に発展させる方法の初歩を取得することを目的とする。	医科学棟305および821 その他の実施形態 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする
02EU571	ヘルスサービスリサーチ演習IB	1	1.5	1-3	秋ABC	応談		田宮 菜奈子, 杉山 雄大	わが国の保健医療介護サービスの管理に必要な制度を学ぶ。わが国の保健医療介護福祉のサービスの実態を学ぶ。保健医療介護サービス管理の視点からヘルスサービスリサーチを学ぶ。保健医療介護サービス管理における学際的アプローチの手法を学ぶ。	医科学棟204および821 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする
02EU572	ヘルスサービスリサーチ演習IIA	2	1.5	1-3	春ABC	応談		田宮 菜奈子, 伊藤 智子, 杉山 雄大	医療・ケアを実施する上での課題解決を目指し、国内外における臨床現場で活躍する専門家から現場の最前線を学び、自らのサービスの質を科学的に評価・分析する手法を学ぶ。	医学系学系棟821 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする
02EU573	ヘルスサービスリサーチ演習IIB	2	1.5	1-3	秋ABC	応談		田宮 菜奈子, 杉山 雄大, 伊藤 智子	ヘルスサービスリサーチの概念および方法を理解するため、ヘルスサービスリサーチの教科書を輪読し、国際的視点でヘルスサービスリサーチの研究を展開できることを念頭に討論する。また、ヘルスサービスリサーチに関する論文についてスタディークリエイティブを行うことにより、研究手法や論文の書き方を学ぶ。	医学系学系棟821 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする
02EU576	ヘルスサービスリサーチ実践研究演習	2	1.5	1-3	通年	集中		田宮 菜奈子	毎回1名ずつ、各自のHSR研究をわかりやすくプレゼンテーションし、質疑応答・議論をする。履修者は、毎回のプレゼンに対し、レポートを提出し、演者へのフィードバックとする。最終日には、発表された研究の進捗報告および総括を行う。	その他の実施形態 基本はオンライン(同時双方向型)で実施し、録画した授業を必要に応じて閲覧できるようにする

専門科目(連携大学院)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU600	生活環境学演習	2	3.0	2・3	通年	応談		牛山 明	人々の健康は、保健医療分野のみならず、生活環境を含むさまざまな社会的決定要因によって大きく影響を受ける。ここでは対物保健課題を中心に、科学的エビデンスを得るとともに、科学的に発信する機会を学ぶ。	連携先の国立保健医療科学院において開講 春学期はオンライン授業
02EU601	生活環境学特別研究	4	3.0	2・3	通年	応談		牛山 明	生活環境学に関する具体的研究テーマに関する博士論文作成の個人指導を行う。	連携先の国立保健医療科学院において開講 春学期はオンライン授業
02EU602	生涯健康学演習	2	3.0	2・3	通年	応談		横山 徹爾	子どもから高齢者まで全てのライフステージを通じた個人の生活習慣及び社会環境の改善による、健康の保持・増進と疾病予防の取り組みについて学ぶ。	連携先の国立保健医療科学院において開講 春学期はオンライン授業
02EU603	生涯健康学特別研究	4	3.0	2・3	通年	応談		横山 徹爾	生涯健康学に関する具体的研究テーマについて博士論文作成の個人指導を行う。	連携先の国立保健医療科学院において開講 春学期はオンライン授業
02EU604	疫学・統計学演習	2	3.0	1-3	通年	応談		高橋 秀人	医学研究手法を最新の疫学・医学論文の中から学ぶ(公衆衛生行政の推進に資することを想定)	連携先の国立保健医療科学院において開講 春学期はオンライン授業 国立保健医療科学院において「研究生」の資格が必要。「研究生」申請を行い、実際の共同研究への参加が求められる。上記の受講条件について登録前に担当教員と協議すること。月曜日又は金曜日の18:00~20:30年間全15回のゼミとして実施

02EU605	疫学・統計学特別研究	4	3.0	1 - 3	通年	応談		高橋 秀人	公衆衛生行政に資する疫学・統計に関する具体的なテーマについて、研究立案、研究デザインの構築、研究計画書の作成、倫理申請書作成、データ解析、結果の提示、学会発表、論文作成、および研究費申請書作成等に関する個人的指導	連携先の国立保健医療科学院において開講 春学期はオンライン授業 担当教員の主指導または副指導の学生に限る。月曜日又は金曜日の18:00~20:30年間全15回の研究指導として実施
---------	------------	---	-----	-------	----	----	--	-------	--	---